



こんにちは、岡田よしひでです

2023年2月19日発行
県議会活動報告ニュース
NO.158

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

県議会2月定例会 21日開会

県議会2月定例会は21日開会。一般会計当初予算は4785億円で、2月補正予算の内、実質的に来年度に執行される17億円を加えると4802億円（対前年度比マイナス19億円、マイナス0.4%）の予算額となります。

牧野富太郎博士の朝ドラ『らんまん』を契機とした観光振興に22億円が新しく計上されている一方で、新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策が昨年の281億円から当初予算で242億円に減額されています。他方、デジタル化、グリーン化の推進、関西圏との経済連携、中山間対策はそれぞれ増額予算となっています。提出予定議案は、予算関連41件、条例その他議案35件となっています。

県政懇談会に多くの要求が

共産党県議団は13日、高知城ホールで県政懇談会を開きました。多くの労働組合や民主団体から県政へのご要望をお聞きしました。

高知県労働組合連合会（県労連）は、会計年度任用職員の労働実態アンケートで年収200万円未満が63.4%に上っており、所得の引き上げ、最低賃金の引き上げを、と訴えました。

高知県商工団体連合会（高商連）は、新型コロナウイルスの長期化と経費値上がりなどで厳しい経営が続いていると報告、インボイス制度の実施中止と中小業者への支援を訴えました。また、税理士でない者が反復して税務相談を行うことを禁じ、自主申告運動に圧力を加える「税理士法改正法案」に対し、「納税者の権利擁護を求める緊急署名」への協力を呼びかけました。



にぎわう軽トラ市（2月12日、後免町商店街）で買い物をしました。

障害者の生活と権利を守る高知県連絡協議会（障高連）は、バリアフリーに取り組みできたが、特定の団体の意見を聞けばOKではなく、当事者との話し合いを求めました。

高知県農民組合（農民連）からは、燃油、肥料、資材等の高騰で農業経営は厳しく、安い米価、ショウガは高い時の四分の一の価格、酪農は牛乳の生産オーバーから牛を殺せとなっている、国の施策に添うだけでは先がない、県は国にモノを言え、との訴えがありました。

全日本年金者組合高知県本部（年金者組合）からは、物価高に見合う年金の引き上げを、年金の毎月支給を、との要望が寄せられました。

県教組、自治労連、新婦人、母連、医労連、社保協、生健会など多くの団体から要望をお聞きしました。しっかりと県政に届けて要求実現に頑張ります。

日本共産党演説会「ご案内」

市民と野党がそろいます。小池晃参院議員・党書記局長がお話します。

2月26日（日）午後4時、みあーれ

おむすび通信 (158)

昨年12月の豪雪で被害を受けた土佐市の文旦農家を14日に訪問。3日間通行できず山の斜面に植えて40年から60年の文旦が根元から倒れるなど約1割が出荷不能となったと聞いています。一緒に現地を歩いて見て回りました。